

テレワーク導入をご検討中のITご担当者様 必見! 次世代VDIソリューションが変える仮想デスクトップの新常識

クラウドやモバイルをはじめとしたITの急速な進化は、企業の働き方改革を牽引している。従来PCで行っていた処理をサーバー上の仮想マシンで実行し、モバイルデバイスや自宅のPCを使って社内と同等のセキュアなデスクトップ環境を実現する「VDI(デスクトップ仮想化)」を導入して、業務の効率化を実践したい企業は多いが、従来のVDIソリューションが抱える課題をクリアできずに、導入を断念してしまうケースもめずらしくない。そこで注目したいのが、次世代ハイブリッドクラウド型VDIソリューション「Workspot」と、柔軟な仮想サーバー構築を可能にしたハイパーコンバージド・アプライアンス「Dell EMC XC」シリーズだ。

VDIの導入を阻む課題とその解決方法とは

クラウドやモバイルをはじめとしたデジタルテクノロジーの進化や、少子高齢化による就労人口の減少といった社会的な状況により、現代の企業はワークスタイルの変革を余儀なくされている。官民一体で推進されている“働き方改革”では、時間や場所にとらわれない働き方の実現が重要になっており、それを実現する技術として注目されているのがVDI(デスクトップ仮想化)だ。多くの企業がVDIの導入を検討しているが、実際には検討段階で導入を見送るケースや、導入はしたものの運用に苦しんでいるケースも少なくない。数多くの企業にVDIソリューションを提供してきた実績を持つSCSK

VDIにアジリティとフレキシビリティをもたらすのが次世代型VDIソリューションとして注目を集めている「Workspot VDI2.0」だ。

制御コンポーネントをクラウド化した次世代VDIとHCIアプライアンスで理想の仮想化環境が実現する

Workspotは仮想デスクトップの制御コンポーネントをクラウドサービスとして提供するハイブリッドクラウド型のVDIソリューション。従来型VDIではその複雑な制御コンポーネントの構造が企業へのVDI導入を阻む大きな壁となっていたが、Workspotはこれらをすべてサービスとして提供するので、VDIの構築や運用が一切不要になる。企業



設立: 2012年8月1日
本社: 米国カリフォルニア州クバティーン
CEO: Amitabh Shinha
概要: 仮想デスクトップ(VDI)の管理コンポーネントをクラウドサービス化することにより、従来の複雑なVDIアーキテクチャを驚くほどシンプルに変える革新的ソリューションを提供しています。



ニュータニクス・ジャパン合同会社
シニアシステムズエンジニア
川田 智史 氏

SCSK株式会社
プラットフォームソリューション事業部門
ITエンジニアリング事業本部
エンタープライズ第一部
営業第四課長
徳田 日出海 氏

で、Workspotを担当する徳田日出海氏は、従来のVDIが抱えている課題をこう分析する。「これまで、代表的なVDIソリューションをお客様に導入してきましたが、VDIのお引き合いをいただいた件数に対して実際に成約に至った件数、つまり受注の確度としては正直あまり高くありませんでした。その要因はいくつかあるのですが、一番にあげられるのは初期導入時のコスト、そして二番目が運用の難易度の高さです。」

従来型のVDIソリューションは、VDIのエンジンに相当する制御コンポーネントが多数のサーバーによって構成されるため、その設計や構築が非常に難しく、導入期間は半年から規模によっては1年以上を要することもあり、莫大な工数が積み上がる。さらにユーザー数にかかわらず最初から大量のサーバーを導入しなくてはならないので、初期コストは非常に高額となり、スモールスタートを希望する多くの企業にとっての足かせになっている。また、VDIの運用には、導入したソリューションに特化した専門的な知識とスキルが求められるため、運用担当者の負荷が逆になってしまうケースも珍しくない。

このような従来のVDIが抱える課題を解決し、

のIT担当者は、実際に仮想デスクトップを稼働させるための仮想サーバー環境(プライベートもしくはパブリッククラウド)のリソースとインターネットに接続するネットワークを確保すれば、あとはWebベースのWorkspot管理コンソールから、仮想サーバー上に仮想デスクトップをあっという間に展開することができるのだ。従来はVDIの導入には長期間を要するというのが当たり前だったが、Workspotを使えば、それが1日で行えるようになるという。

さらに、Workspotは1ユーザーからのスモールスタートが可能で、ライセンスの追加だけで、数千、数万ユーザー規模に拡張することができる。これはWorkspotがサービスのインフラとして採用しているWebスケールITによるもので、まずは企業の情報システム部門のメンバー数名でWorkspotを実際の業務で使ってみて、そこから徐々に他の部署に適用範囲を拡大し、最終的には全社展開するシナリオを適正なコスト感で描けるようになる。

また、Workspotのサービスは複数のデータセンターにまたがって1つのサービスを提供する形態であるため、万データセンターが被災した場合でも、他のデータセンターが稼働していればサービスが継続されるので、高い可用性も実現している。



このようなWebスケールITのアーキテクチャを持つWorkspotの特徴を最大限に活かすためには、仮想サーバー環境にも柔軟性が求められる。そこで注目したいのが、ハイパーコンバージドインフラストラクチャのバイオニアであり、世界で最も導入実績のあるNutanixと、x86サーバーとして豊富な実績を誇るDELLの「PowerEdge サーバー」が統合されたハイパーコンバージド・アプライアンス「Dell EMC XC」シリーズだ。

システム管理者が抱える仮想環境のさまざまな課題の解消、パブリッククラウドが提供するような利便性をユーザーが容易にオンプレミスで享受できることを目的に生まれたNutanixのソリューションについて、ニュータニクス・ジャパンの川田 智史氏はこう語る。

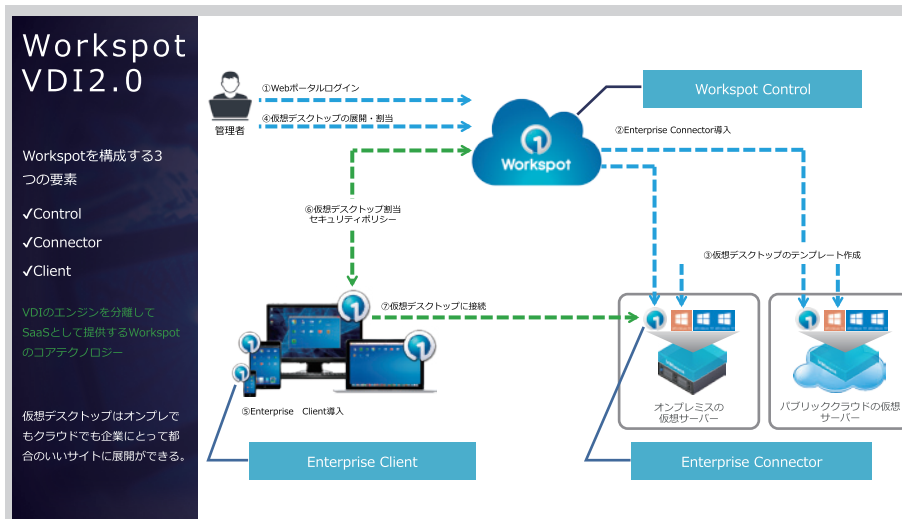
「トラディショナルな仮想化環境インフラは、仮想化ソフトウェア、サーバー、ストレージ、ストレージネットワークスイッチで複雑に構成され、購入・導入・運用の各局面での課題が増大しています。そのため、

現代の急速に変化するビジネススペースに追いつくことができなくなっています。Nutanixは、サーバー、ストレージ機能、仮想化環境を一体化することにより、お客様のインフラ環境をシンプルにし、一元化されたユーザーインターフェイスによる運用負荷の低減、クラウドのような迅速かつ機敏な運用性を実現し、それらの課題へのソリューションを提供しています。」

Nutanixは、従来から販売していたハードウェアアプライアンスに加え、2014年、DELLとのOEM協業を開始し、NutanixとDELL/PowerEdgeシリーズを統合した仮想化アプライアンスDell EMC XCシリーズが誕生した。最新のDell EMC XCシリーズは、HCI向けに設計された第14世代PowerEdgeを基盤とし、効率的な冷却を実現するマルチベクタークーリング、HCI向けにI/Oスループットを最適化したRAIDコントローラ、ブート用ストレージの強化などの機能を充実。お客様のさまざまなワークロード要件や規模に対応可能な

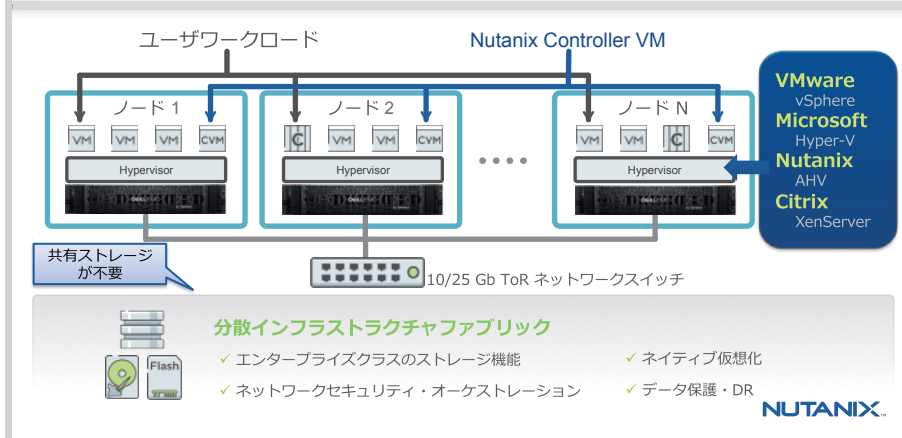
多彩なモデルを用意している。

さらにNutanixに実装されているデータローカリティ、インテリジェントなデータ階層化機能により、従来の仮想化環境で課題となっていたI/Oボトルネックを解消。加えて、データをクラスタ内に自動的にバランス良く配分し、ノード追加時にも自動的にリバランスを行うVDIの導入を考えた場合、VDIの制御コンポーネントをクラウドサービスとして提供するWorkspotと、柔軟な仮想サーバー環境を構築できるDell EMC XCシリーズは、まさに理想的なパートナーといえる。両者を組み合わせることで、シンプルでありながら高い拡張性や可用性、強固なセキュリティを併せ持つVDIを、スモールスタートによる短期間・低コストで展開することが可能となる。VDIの導入で働き方改革を実現したい企業の担当者は、導入を検討してみたいかどうかだろう。



図A Workspotは、VDIの制御コンポーネント部分をクラウドサービス化した「Workspot Control」と、仮想サーバー上でWorkspot Controlと仮想デスクトップを中継する役割を果たす「Enterprise Connector」、そしてクライアント端末に導入する「Enterprise Client」の3つのコンポーネントで構成される。クライアント端末にはWindows PCのほかMac、iOS、Androidデバイスを利用することが可能だ。

スケラブル, 分散システムデザイン



図B Dell EMC XCシリーズは、Nutanixのソフトウェアによって柔軟なスケラビリティを実現。分散システムを構築でき、データ保護やレプリケーション機能も搭載する。ハイパーバイザーは、Nutanix独自のAHVをはじめ、ESXi (VMware)、Hyper-V (Microsoft)、XenServer (Citrix) に対応している。

SCSK SCSK株式会社

ITエンジニアリング事業本部 エンタープライズ第一部
 東京都江東区豊洲3-2-20 豊洲フロント
 TEL : 03-5859-3005 E-mail : workspot-sales@ml.scsk.jp
 http://www.scsk.jp/sp/workspot/

※ 記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。
 ※ 記載製品の仕様は予告なしに変更される場合があります。
 ※ 記載の内容は2018年4月のものです。